

県立辻堂海浜公園・県立湘南汐見台公園

平成22年度事業報告書



公益財団法人神奈川県公園協会・株式会社オーチュー
グループ

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
1 施設の設置目的を踏まえた総合的な管理運営方針										
										補足資料
誰もが主役となって、笑顔と幸せになれる公園づくり (湘南ハートフルパーク)	◎ 誰もが主役になれる公園づくり ○ 地域や県民との協働、連携による公園づくり ○ 地域活動やコミュニティ形成の場となる機会の増 ○ 企画段階から県民や地域が関われる公園まつりの仕組みづくり ○ 芝生広場を活用した市民が自由に発表できる場づくり	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・今年度は地元グループと地元商店会から持込みイベント「辻波市」の提案があり、開催に向け企画助言や許認可手続き、設営協力等を行い共催して実施。7千人の参加者があり、地域活動やコミュニティ形成の機会提供に努めた。 ・3月に完成した野外ステージを公園祭りを始め各種イベントのメイン会場とするともに、学校や幼稚園、地域活動グループ等の発表の場として提供。また、イベント等で使用しない期間は、野外卓を置き休憩施設としても有効活用を図った。	・今後も維持管理やイベント等の利用促進事業を通じて地域と連携協働した取り組みを行い、市民参加型の公園づくりを推進していく。 ・また、野外ステージについては、活動発表の定期的な利用方法を検討し、ステージの有効活用を図る		
	◎ 人に優しく笑顔になれる公園づくり ○ ユニバーサルカヌーを拡充し、より多くの県民の利用と参加を図る ○ 障害の有無に関わらず公園を利用し、参加できるプログラムの充実 ○ ユニバーサルな公園として、広く県民に発信 ○ 海を利用するサーファーに優しいサービスの提供	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・ユニバーサルカヌー体験会を今年度も春季と秋季に毎週日曜日に開催。特に、今秋はプール閉鎖期の有効活用も兼ね、流水プールと波の出るプールで初めて体験会を実施。障害者も含め大勢の親子連れや子どもたち楽しんで頂いた。年々、障害者家族の参加も増え、公園での家族間の交流が図られてきている。 ・公園ポンプの更新の際、バリアフリー公園としてのPRを図った。 ・東駐車場際のトイレ壁面のシャワー施設横に温水シャワー施設を県が建設中。	・社会福祉協議会や福祉施設等と連携を取り障害者や高齢者も気軽に利用できる機会づくりを検討し、可能なものから順次実施していく予定。 ・ユニバーサルカヌーについては、カヌーのできる公園を目指し、湘南工科大学等と協働して定期的に開催し参加者の拡充を図る。 ・23年度から指定管理者が県の許可を受け、サーファーなど海の利用者へのサービス施設として運営予定(自主事業)		
	◎ 誰もが楽しく快適な公園づくり ○ 快適に利用できる芝生広場の提供と花のあふれる公園づくり ○ 施設の維持管理、安全管理の徹底 ○ 利用者の視点に立った安全度と満足度の高いプールや交通公園等の管理運営	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	「快適に利用できる環境の提供」を掲げ、昨年度は毎朝の美化清掃、施設の安全確保に重点項目として取り組んだが、今年度は緑の景観向上を重点項目に掲げ、今年度から造園専門学校、造園組合とコラボで樹木の手入れ、支柱木、枯損木の除去等に取り組んでいる。 ・老朽化施設が多いことから、今年度も日々の点検に努め、不具合を発見した場合は、県土木事務所と連携し補修修繕に努めている。(施設不具合による重大事故はなし) ・公園の利用活性化の一環として花による修景を図っており、昨年度から整備着手した「水仙ガーデン」はエリアを拡大し充実を図った。(26千球→42千球) ・プール利用料金の割引料金等を設定するなど料金を改訂。また、プールサイドにヤシ(レンタル)を設置しリゾート風にするともに、プール期間中、ウォーターパルーンやドクターフィッシュ体験、アロハイベントを実施し、プールの利用促進と満足度の向上に努めた。	・老朽化施設については、重点項目に掲げ、県土木と共同して補修修繕を進めた結果、概ね改善が図られてきたが、引き続き、施設点検等による不具合箇所の早期発見に努め、県土木とも連携して必要な補修修繕に努めていく。 ・快適で美しい公園景観づくりを目指し、引き続き草刈、芝刈等の植物管理は県基準以上に実施する。 ・水仙ガーデンの拡充整備や既設花壇を見直し、花いっぱい公園づくりを推進する。 ・植物管理については、今後も専門学校と藤沢市緑化緑化事業組合の3者で協働して効率的効果的に植物景観の向上を図っていく。 ・プールについては県の再整備計画の中で改修提案を行い、利用満足度を高めていく		
利用者の平等な利用の確保	○ 利用受付案内、苦情、意見、要望等に対する親切丁寧な対応 ○ 職員研修による意識向上等	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・来園者対応について、新規採用者研修に取り込むと共に、各園長を対象とした接遇リーダー研修を実施し、各園の接客スキルアップを図った。	利用受付案内、苦情要望等対し、今後も日々の指導、研修等を通じ、親切丁寧な対応に努めていく		
利用者や地域住民等に配慮した管理運営	◎ 県民や地域住民等の意見を反映した管理運営 ○ ご意見箱、WEB投稿、アンケート等の活用 ○ 公園連絡協議会を設置し意見要望提案等を業務改善に反映。 ○ 地域の意見要望は、自治会・町内会との連携の中で掌握	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・常設アンケート箱や公園HPでのメール投稿で苦情要望問合わせができる体制としている。 ・町内会連合会や市民センター、商工会議所、大学、地域団体等で構成する公園運営協議会において、事業計画、実績報告と併せて公園の課題等についての意見交換を行い、業務に反映している。 ・市民センターの協力により、毎年開催される地域の自治会連合総会において、公園の年間事業計画等を説明する機会を得ており、その中で、自治会長からの意見要望を把握。 ・すこやか広場トイレ付近の見通しが悪く、防犯上の課題があることから、自治会、学校、市民センター等と協議し、樹木の整理、花壇アーチの撤去等の防犯対策を講じ、子供たちの安全確保を図った。なお、アーチは花の庭に移設し、イルミネーション用に活用。	引き続き、管理運営に関する利用者の声は、アンケートやwebサイト、日頃のコミュニケーション、公園運営協議会等を通じて把握し、より良い管理運営に努める。		
	◎ 利用者や地域に信頼される管理運営 ○ 公園の平等利用、利用者の声を大切にした管理運営 ○ トイレなどの清掃の徹底や遊具の確実な点検 ○ 地域との連携による管理運営やイベント等の開催を通じ地域に信頼され愛される公園を目指す。	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・日々の管理での来園者とのコミュニケーションや接客時での要望、アンケート結果等の利用者の声はスタッフに情報提供し、ニーズの把握と管理意識を高めている。 ・また、安全で快適な公園とするため、老朽化施設工作物の点検補修に重点を置き、事故の未然防止に努めている。 ・台風や強風後は公園外周の市道に松葉がたまり、道路排水や歩行者の安全性の点から道路上の松葉の清掃除去を実施し地域道路の環境維持に努めている	これからも地域の方々の協力を得ながら、来園者が安全で快適に楽しめる公園を目指し、管理運営に努めていく		
	◎ 地域と連携した防災対策 ○ 広域避難場所に指定されていないが、利用者の安全確保と適切な避難誘導ができるよう準備 ○ 災害発生後の速やかに復旧処置と安全確認後に早期の利用再開に努める。	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・12月3日未明の暴風と豪雨により花の庭が冠水。翌日から始まるイルミネーションの大半が水没する被害を被ったが、復旧を迅速に行い、点灯式が無事開催できた。 ・観測史上最大のM9.0という東北地方太平洋沖地震が3月11日に発生し、東北及び北関東地方の太平洋岸は地震だけでなく10m以上の大津波が押し寄せ、未曾有の人的物的被害が生じた。本公園も震度5弱前後の揺れが生じ、相模湾沿岸にも大津波警報が発令されたため、交通公園の臨時休園、公園からの避難等の措置を講じ、来園者の安全確保を図った。	・大地震時の広域避難場所に指定されていないが、利用者の安全確保と適切な避難誘導ができるよう、今回の大地震と昨年チリ地震での津波警報の貴重な経験をもとに、相模湾を震源とする万一の大地震時の対応に活かしていく。 ・また、台風等による被害を被った場合は、今後も県と協働して速やかに被害箇所への応急復旧処置と早期の利用再開に努める。		

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
	環境に配慮した管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ○省エネルギー対策 <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンスクリーンの導入による夏季エアコンの節電と利用者への普及啓発 ・照明節電、節水、駐車場でのアイドリングストップ要請 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き室内照明、エアコンの節電に努めるとともに、グリーンカーテンを管理事務所南側に設置し夏季の執務室温度上昇を抑えた。 ・消耗品購入の際は、グリーン商品の購入に努めた。 ・サザン池のカナール流水時間を季節や天候に合わせて、時間を変え、水道電気料を節約 ・東北地方太平洋沖大地震後、電力不足による計画停電が実施。停電解除後も事務室の節電に努めた 	<ul style="list-style-type: none"> ・雨天時の不要な海の広場カナールの停止や管理事務用の部屋の節電を図っていく。 ・松葉については、今後も花壇マルチング材として利活用を図る 	
		<ul style="list-style-type: none"> ○ゼロエミッション対策 <ul style="list-style-type: none"> ・間伐材等のチップ化による植栽マルチング材等への活用 ・ゴミ持帰り運動の推進、ゴミの分別処理、事務用品のグリーン購入 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・自販機横にペットボトルキャップの回収ボックスを設置し、リサイクル推進と併せ、世界の子どものワクチン提供に協力。 ・処理に困っていた松葉については専門家のアドバイスを受け水仙ガーデンのマルチング材として昨年より活用を図っている。 ・持ち込みイベント「辻波市」で、ごみ持ち帰り運動を展開し、来園者に啓発。 ・サザン池の循環設備改修により水道使用量を削減 		
		<ul style="list-style-type: none"> ○環境教育 <ul style="list-style-type: none"> ・海浜植物観察会、海浜植物の種まき活動 ・普及啓発PR活動 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜植物観察会の開催、公園イベント時でのパネル展示等による普及啓発活動を実施 ・海浜植物PR用の花壇を設置していたが、温水シャワー施設工事で支障となるため、交通公園横の苗圃に移植。 		
2 本公園の管理に向けた参加意欲及び抱負等										補足資料
	参加意欲、抱負等がわかる具体の提案	<ul style="list-style-type: none"> 《公園利用の更なる促進》 ○季節ごとの公園イベントの充実・拡大 ○公園を活用した地域団体や県民主催の持ち込みイベントの支援・協力 ○閑散期の施設・期間の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・利用動向に合わせた有料施設料金の検討 ・平日や夏休み期間前後のプール利用推進 ○本公園を起終点とした「湘南ツーリング」の実用化検討 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・四季ごとの公園まつりは、開催期間の日数増と催し物を充実させた。 ・プール開催中は、事業計画に無いウォーターバルーンとドクターフィッシュ体験会、アロハイベントなど新規イベントを開催。また、年々、団体やグループ等からの持ち込みイベントの相談も次第に増えてきており、今年は「FM横浜自然教室」、「辻波市」、「湘南国際マラソントレーニングイベント」等が開催され、これらの運営を支援。 ・プール利用料金の改訂を実施し、割引料金等を設定。そのほかプール閑散期でのカヌー体験会の実施、水仙ガーデンの拡大など閑散期の活用に取り組んだ。 ・応募時に提案した湘南ツーリング(公園での自転車貸出)については、藤沢市が官学民協働で進めているセルフ型レンタサイクル計画(地域内に自転車が借用返却できるステーションを多数設置し、その自転車を会員が共有するサービスシステム)の社会実験が動き出したことから、当計画のステーションの1つとして協力することに切り替えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存イベントのうち、辻の盆とイルミネーションライトアップについては企業とのタイアップ方法を探る。 ・閑散期の利用促進の一環として進めている水仙ガーデンは、将来、県内において多品種の水仙の名所とすべく、23年度も拡大整備を進める。 ・官学民で取り組んでいる自転車ライフ計画の実現に向け今後も協力していく 	セルフ型レンタサイクルのパンフ
		<ul style="list-style-type: none"> 《県民や地域との輪を広げ公園づくりを推進》 ○イベント等は、地域団体や協力者の輪を広げ企画段階から一緒になって実施 ○親子3世代が触れ合う機会づくりとして「辻の盆」を実施 ○公園花いっぱい運動等を通し、誰もが気軽に参加できる公園 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や地域団体等の協力を得て第4回辻の盆を開催。年々盛大になり、地域の大きなお祭りに成長してきている。 ・水仙ガーデンの拡大エリア及び交通公園の球根植付けを、ボランティア、幼稚園児、日本造園デザイン専門学校生徒の協力をえて実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの実施にあたっては、地域団体や協力者の開拓を進め、地域連携を高めていく。また、花修景づくりについても、市民参加による花植えも協力者を募り市民参加型の花の育成管理を目指す。 	
		<ul style="list-style-type: none"> 《人に優しい公園づくり》 ○障がい者が積極的に利用できる機会づくり ○安全で快適な利用環境の提供(施設管理の徹底、植物管理水準のアップ、利用指導) 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルカヌー体験会においては、毎回、参加される障害児が増えてきており、家に閉じこもっていた子供が積極的に屋外に出るきっかけづくりにもなっている。 ・点検補修による施設での事故の未然防止、草刈、刈込みなど植物管理は県基準以上の頻度で実施し安全で快適な利用環境の提供に努めた 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉協議会や福祉団体の協力を得て、今後はカヌー以外でも障害者が来園しやすいきっかけづくりを進める 	
		<ul style="list-style-type: none"> 《海浜の自然環境の保全と景観づくり》 ○海岸砂防林と一体となるクロマツ林やヤシ類の保全 ○花と緑による公園景観づくり 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・湘南の森入口付近の松林に唯一繁茂しているクズの除去を昨年に引き続き実施し成果が現れている。除去したクズはクリスマスリース作り教室の材料として活用。 ・草花による花修景づくりに取り組むとともに、松林を主体に枯枝の除去、密枝の剪定やヤシ類の枯葉除去を実施し、海浜部にある公園としての景観維持に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜景観の主要素となる松林やヤシ類については、計画的に管理の手をいれ、美観向上を図る。 ・また23年度からは「しょうなんの森」エリアの松林の手入れも重点項目の1つに位置づけ管理を行う。 	
3 本公園における特性と課題を踏まえた維持管理の考え方										補足資料

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
	快適な利用環境と公園景観づくり	公園美観の向上、利用形態に対応した管理	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・綺麗な公園は来園するきっかけの1つとなることから、引き続き、維持管理の重点項目として県の管理水準以上に管理頻度を高め通年を通して公園の美観維持に努めている。 ・枯損木、支障木の除去を実施し事故の未然防止を図っている。キョウチクトウについては、葉、幹等に毒性があるため、利用頻度の高い園路広場沿いの夾竹桃は順次整理している。 ・グリーンサポート特別指導員(植物担当)により、公園の点景木であるカナリーヤシの生育状況診断を実施。生育不良樹について土壌改良を実施し樹勢回復に努めた。 ・芝生地で発見した外来種メリケンソウは、爆発的な繁殖力を持ち、かつトゲを持つため、被害が拡大する前に駆除を実施中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・清潔で美しい公園づくりを基本に、引き続き、花や緑による景観づくりを推進し快適な利用環境の提供と利用促進に努める 		
		花による魅力づくり	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・花による魅力づくりの今年度の取り組み ・水仙ガーデンエリアの拡大 (21年度2万6千球→22年度1万5千球追加) ・すこやか広場既設花壇の撤去 ・シルバー人材センターの研修の一環として、すこやか広場入口花壇を整備 ・交通公園サイクリングコース沿いの植栽帯など草花による修景を試行 			
		清潔な施設・空間の提供	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果等を踏まえ、プール棟の更衣室、トイレ、シャワー室の床塗替え、カーテン更新等の補修工事を県土木と役割分担のもと実施し、清潔な利用環境の提供を図った。 ・屋外トイレは毎週3回の定期的清掃のほか、汚い場合は臨時に清掃を実施。また、トイレットペーパーの補充には毎日注意して管理。 ・犬の糞については毎朝のゴミ拾いの際、発見した場合に除去。 			
多様な施設の機能維持と安全管理		施設、設備の安全確保	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・遊具は毎朝のゴミ拾い兼パトロール時に状態を確認。特に砂場については、毎朝、危険物やゴミを除去後、レーキかけを実施 ・年1回(9月1日)、本部職員と事務所職員により全施設の一斉点検を実施。点検結果は事務所対応箇所と県への改善要望箇所に分類して取りまとめ、県に報告と改善要望を行い、双方協力して施設保全を図っている。 ・台風や大雨前後に、排水桝等の目詰まりをチェックし、機能維持に努めた。 ・東北地方太平洋沖地震発生により本公園も震度5弱前後の揺れが生じたが、被害は軽微であった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常巡視や定期点検、年1回の一斉点検パトロール、災害後の緊急点検等を通じて施設設備の状況を把握し、不具合等を発見した場合は、応急措置を講じるとともに県土木と協議し改善を図っていく。 		
		水辺空間の安全確保	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・人工池の危険物、浮遊ゴミは毎朝の清掃巡視時に除去。 ・海の広場モニュメント池の護岸笠石のぐらつき改修を県に依頼し事故の未然防止を図った 			
		乗物の安全管理	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・交通公園貸出自転車のうち、年数の経過した自転車の更新(県)を実施。 ・サイクリングコースやスカイサイクルは始業前に安全点検を実施。貸出自転車は始業前点検と利用者から回収する際に確認 ・スカイサイクルは定期及び法定点検を実施 ・東京ドームのコースターからの転落事故を踏まえ、本公園においてもスカイサイクルのドアの施錠を1箇所から2箇所施錠方式に変え、搭乗者の安全性をより高める措置を講じた 		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も県と協議しながら計画的に貸出自転車の更新や乗り物の点検を行い、利用者の安全を確保していく 	
海浜環境の保全		松の保全	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度から、日本ガーデンデザイン専門学校、藤沢市緑化事業組合と直営作業班の3者コラボ体制で、それぞれの持ち味を活かして役割分担を決め、仕立て松、松林を主体に、みどり摘み、剪定、枯枝、枝下しを実施し松林や松の美観向上を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重植物(ハマカキラン)に影響のない時期に松林林床の除草を実施。また、枯損木の整理を計画的に行い松林や単独松の美観向上を図る。 ・クズの完全除去に数年要するが、こまめに除去を行い樹林地の景観向上を図っていく。 ・クズの撤去と併せ、23年度から湘南の森エリアの松林の樹木管理に本格的に着手していく。 ・みちくさクラブの活動を支援し、ハマボウフウなどの海浜植物を園内苗圃で育成し、海浜地に移植復元活動を継続する。 		
		しょうなんの森の樹林育成	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・しょうなんの森周辺の松林の美観向上を図るため、昨年度から樹林地に繁茂するクズの除去を実施中。なお、除去したクズは、クリスマスリース材料として活用。 			
		海浜植物の保全育成	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、ハマボウフウを湘南みちくさクラブと協働し育成中 ・主要園路沿いの既存花壇の1つ(中央トイレ前)を海浜植物専用切替え、来園者への海浜植物紹介コーナーとしていたが、県の温水シャワー設置工事のため、苗圃に移植した。 ・海浜植物観察会を湘南みちくさクラブの協力を得て開催 			

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
		貴重植物の保護	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・「神奈川県植物誌調査会藤沢グループ」のモニタリングに立ち会い、ハマカキランの生育エリアの変化を把握するとともに、生息区域はロープで立ち入り禁止としている。 ・また、生育箇所については作業スタッフに周知し、生育に影響のない秋に生息箇所の草刈を実施。	・今後も植物調査会藤沢グループと密接に連絡をとりハマカキランの生育状況を把握するとともに、作業スタッフ共有情報とし草刈作業は、生育に影響のない時期に実施する	
	効率的、効果的な維持管理	効率的・効果的な取り組み ① 委託業務の集約発注による経費削減 ② 繁忙期や閑散期に対応した柔軟な人員配置 ③ リース機器や物品購入の集約発注等	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・今年度から、日本ガーデンデザイン専門学校、藤沢市緑化事業組合、直営作業班の3者それぞれの持ち味を活かしたコラボ体制で植物管理を実施。効率的効果的な植物管理体制となり、緑の美観向上と経費の節減、作業スタッフの技術スキル向上に繋がっている	・引き続き、造園技術、知識を有する専門学校及び緑化事業組合と3者協働し、役割分担の元に植物管理を行い、効率的効果的な業務の遂行とコスト削減を図る	
	管理マニュアル整備による取り組み	①管理マニュアルの作成、確認と検証を行い改善に向けた取り組みを通して管理水準を向上 ② 管理点検結果は、公園管理データベースシステムを用い管理情報の共有化と履歴の分析に基づいた維持管理計画の策定や計画的な点検を実施	一部実施	一部実施	実施予定	実施予定	実施予定	・公園現場スタッフの安定した管理技術水準の維持と継続を目的とした体系的な現場用手引きを作成するため、今年度は県管理基準(植物管理)面積等の検証と22年度から実施した3者コラボによる植物管理による作業量の把握を行った。	・検証した県管理基準数量について県と協議を行う。 ・より効果的な作業計画スケジュールとするため、現在の管理作業の検証を行う ・現場用の管理手引きの整備に向け、ファイルメーカーソフトによる管理運営データの蓄積を進める	
5 執行体制の内容										補足資料
	本部と現地の役割分担	本部に統括管理部門を、現地に公園管理事務所を置き、方針決定や総務、会計及び業務執行並びに県や関係機関等との重要事項は、現地と本部が連携して行う	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	公園管理事務所と協会本部が連携を図り、日常の連絡調整や毎月1回の園長会議等により、適切な管理運営を実施。	当協会の「公園管理運営自己評価システム」や外部特別指導員等による業務点検など、本部と調整を図りながらコスト削減やサービス向上に努め、効率的効果的な管理運営を遂行していく。	
	現地の職員配置	2公園の総括責任者の園長のもと、パートナーのオーナースタッフを含むスタッフが一体となって業務遂行	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	2公園の統括責任者としての園長の下、パートナー企業を含むスタッフが一体となって管理運営業務を遂行中。 なお、プール期間中は、パートナー企業の職員を増員して対応。	園長を統括責任者としたパートナー企業も含むスタッフ体制により組織の円滑な推進を図っていく	
	業務の一部委託	事業計画書の「委託業務予定一覧表」に基づき、スタッフの安全面や効果性、効率性の観点から一部業務の外部委託を実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	植物管理業務の一部や専門性を有する施設点検業務を外部委託により実施(別紙委託業務実績一覧表(基本協定様式2参照))	当協会規程に基づく委託業者選定、チェック、指導監督を適切に行い、安全で効果的な委託業務の実施に努めていく	委託業務実績一覧表
6 緊急時の体制										補足資料
	事故発生等、緊急時の対応	人命を第一優先とした迅速な行動	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	園内で怪我人や病人を発見又は通報を受けた事例については、即、現地に駆けつけ、応急措置と2次被害防止措置を講じるとともに、状況に応じて救急車を要請している。 なお、緊急時に速やかに対処できるよう、パートも含め、救急救命講習会に参加させ、資格を取らしている	今後も、救急救命研修等を通じてスタッフの救急能力を高め、緊急時の迅速な対応を図る	
		事件事故後等の履歴管理	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	本部及び公園事務所において、事件、事故、災害の履歴はファイルメーカーソフトにより作成し履歴を管理	ファイルメーカーソフトで履歴管理し、協会として情報の共有化を推進する	
		大雨、暴風等災害が予想される場合は、公園協会災害対策指針に基づいた警戒配備	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・12/3未明の季節はずれの暴風と豪雨により花の庭が冠水し、イルミネーション設備が被害を受けたが速やかに復旧。公園内に設置してある横浜気象台アメダスの記録によると、観測開始以来、12月の最大風速は28m/秒であったが、今回はそれにほぼ近い27.3m/秒を記録。 これ以外の気象災害による災害発生は無し。	・気象災害、大地震に備えたスタッフ体制、緊急連絡体制を維持し、適切に対応していく ・特に、津波対策については、昨年度のチリ地震と今回の大地震の経験を踏まえ、同規模の大津波が発生した場合を仮定し、県等と対応策を再検討する	
		大雨、暴風等災害が発生した場合は、現場へ急行し、被害者救護、二時災害防止措置などの作業を実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・3月11日に東北地方太平洋沖地震が発生。本公園においても震度5弱前後の揺れが生じたため、「災害対策指針」に基づき対応。 ・相模湾沿岸にも大津波警報が発令されたため、有料施設の臨時中止措置、来園者の帰宅要請措置等を講じ、来園者の安全確保に努めた。		
		大地震が発生した場合は、公園協会災害対策指針に基づき関係各所の指示のもと、災害対策活動を実施	実施	未実施	実施予定	実施予定	実施予定			
	災害時に備えた日常対応	朝礼やミーティングを通じて日常より情報の共有と意識の統一	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	毎朝の管理事務所と交通公園での朝礼や月例のスタッフミーティングを通じて情報を共有化し、スタッフ全員の意識統一を図っている。	日常のスタッフ間の情報伝達を円滑に行い、災害時に備えた意識を統一を図っていく	
		管理事務所内へのAEDの常備	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	管理事務所及び交通展示館に各1台ずつ配備(子供用の電極パッドも常備) プール開催期間中は管理事務所用をプールスタッフルームに配置	引き続き、2箇所に配置するとともに、定期的な点検や操作方法のスタッフ講習を行っていく	
		防災訓練、救急講習の年1回以上の実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・緊急時の迅速な対応を講じる為、協会本部が主催する茅ヶ崎消防署職員を講師とした上級救急救命講習会に未受講者を受講させた。(パート職員も含め、事務所スタッフはほぼ、救急救命講習会の修了証所有者)	緊急時の迅速な対応が全員できることを目標に新規採用の職員や新規パートなど、講習の未受講者については、本部主催講習会に参加させ、取得させる。	
		防災設備の定期稼働点検	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・毎週1回、防災井戸ポンプの作動点検を実施	引き続き、災害に備え、日常業務の中で定期的に作動点検を実施する	

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
7 人材の育成計画											
公園管理運営に携わる職員の資質向上についての方針	技術力と機動性のあるマルチスタッフの育成	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・昨年度から実施してきた研修プログラムを、5年間の方針に基づき適宜実施し、更なる内容の充実を図った。具体的実施内容は以下のとおり	私たちのノウハウでもある ①「公の心を育み、愛される質の高い公園づくり」、 ②「かながわの郷土愛の醸成と新しい喜びを展開する公園づくり」 ③「人と地域とともに育つ公園づくり」 ④「多様な生物が育む資源循環型の公園づくり」 これらをさらに強化するよう、現在の研修プログラムの見直しや充実、PDCAによる公園の品質管理の向上、また、時代のニーズに沿う柔軟な発想での新たな研修プログラムの導入により、職員の資質向上を図るとともに研修方針の実現に努めていく。		補足資料	
	外部評価員による職員教育と自己評価による資質向上	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	◆「グリーンポート事業」 接遇、造園、花卉園芸、公園管理運営の各分野を専門とする5名のグリーンサポート特別指導員が第三者的視点による各公園の巡回点検や技術指導を行った ◆「公園管理自己評価システム」 当協会の「自己評価システム運営要綱」に基づき、4半期ごとに自己評価会議及び外部評価員によるヒアリング等を実施し、職員間で事業計画の確認、確実実施、履行確認を行った。 更に、その中から改善点を見出し、改善目標の設定と取り組みを行い、意識改革と資質向上、管理水準の維持並びに向上に努めた				
	新たな研修プログラムの導入	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	当協会全体研修として公園利用の多様化に応えるため、ボランティアコーディネート研修を実施した				
	接遇研修	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・毎日の朝礼により、公園行事や行為許可等の利用確認、作業の安全確認、伝達事項など、園内情報の共有化を行うとともに、挨拶唱和を実施し、気持ちの良い接遇の日常化を目指した。 ・本部主催のグリーンサポート特別指導員(接遇担当)により、新規採用者等の接遇研修(挨拶、会話等の教育指導)を実施し、より質の高い意識と接客対応を目指した。 ・園長等を対象にしたグリーンサポート特別指導員による「接遇リーダー研修(前期・後期の2回)」に参加し接遇向上に取り組んだ。 ・来園者対応についての接遇研修とオーチャード社内接遇チェック表に基づき、駐車場スタッフの応対等を確認				
	事務処理研修	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・確実に迅速な事務処理を実施するため、本部職員による事務処理研修、担当者会議(副園長会議、利用促進担当者会議)を行った。				・業務の効率化及び事故防止の観点から、今後も定期的を実施する。
	安全管理研修	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・個人情報取扱いについては、接遇リーダー研修において周知徹底を図った。				・引き続き、説明会や勉強会を実施し、個人情報の取扱についての意識の醸成を図る。
		実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・公園協会全体研修として、新規職員、資格更新職員を対象に、緊急時や災害時でも落ち着いて的確な対応が取れるよう、「上級救命講習」を実施。(応急措置、AEDの取扱等を受講) ・東北地方太平洋沖地震に伴う大津波警報発令時の公園対応を踏まえ、相模湾を震源地とした大地震と津波が発生した場合も仮定した対応方法について所内で検討を行い、手引を作成				・今後も継続的に受講し、緊急時の職員の意識向上を図るとともに、救急救命知識を一定レベルに保つ。
		実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・遊具での事故を未然に防ぐため、公園管理主任を対象に、社団法人日本公園緑地協会・社団法人日本公園施設協会主催の「遊具の日常点検講習会」を受講。併せて受講した管理主任をリーダーとし所属のパート職員にOJTを実施した。				・定期的なOJTによる知識レベルの維持及び平準化と、点検不備・事故ゼロを目指す。
		実施	実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	・安全にプールをご利用いただけるよう、社団法人日本公園緑地協会主催の「安全管理を重視したプールの管理責任者講習会」をパートナーも含め、受講し、安全管理知識の向上を図った。				・スタッフの異動等、必要に応じ受講し、プール利用者の安全を確保する。
		実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・労働安全衛生研修の1つとして刈払機安全講習を受講した主任が作業スタッフを対象にOJTを実施。 ・新規採用の作業スタッフには、刈払機安全講習を受講させた。				・スタッフの入替えなど必要に応じ、民間技術教育所での安全教育を受講する。また、受講した職員によるOJTにより、作業上の事故を未然に防ぐ意識醸成や職員の労働安全を確保する。
職員	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・労働上の事故防止を目的に、民間の技術教育所において、チェーンソー特別講習を受講。 ・労働上の事故防止及び、意識の醸成を目的として、労働災害防止協会主催のKYT講習会に参加した職員により、公園主任及びスタッフを対象にKYT(危険余地トレーニング)勉強会を実施。	・公園主任をリーダーとし、KYTを定期的に実施し、労働災害・事故ゼロを目指す。	平成22年度 研修・講習会等 実績参照			

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
	植物管理研修		実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 樹木の適正管理及び魅力的な花景観の創出等を目的に、グリーンサポート特別指導員による研修を実施。 樹木等の適正管理及び薬剤使用の安全確保を目的に、神奈川県農業技術センター主催の防除関係者講習会を受講。 本部主催の生物多様性に関する研修会に参加 	より良い公園景観づくりを目指し、次年度以降も研修を継続していく。		
	公園マネジメント研修		実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 財団法人公園緑地管理財団や社団法人日本公園緑地協会主催の外部セミナーに職員を参加させ、情報の共有及び各公園への伝達により効果的効率的な公園の運営管理を実施した。 	職員のスキルアップとして次年度以降も定期的を受講し、より効果的・効率的な公園の運営管理の参考としていく。		
			実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 園長が主体となり、所属職員の意識改革及び業務確認、安全確認、進捗状況の確認等を目的としたミーティングを月例で実施 	今後も所属職員に公園管理運営方針と実施方法等を浸透させ、提案事項の確実実施を目指す。		
	利用促進研修		実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアコーディネーター研修の一環としてグリーンサポート特別指導員を講師としたボランティアとの関わり方をテーマとした研修会を実施。 	今回の基礎的研修を基に、より具体的な手法を学ぶための研修を実施していきたい。		
	公園独自研修		実施	未実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	「車いす体験による維持管理の検証」 障害者サポート及び年寄り疑似体験職員研修は全員受講済。今年度は未受講者がいないため未実施	今後は、必要に応じ職員研修を実施	
			実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	「応急手当とAED取扱研修(年1回)」 プール開催前にプールスタッフを中心に、救助訓練、応急手当やAEDの操作等の研修を実施	今後も継続して実施	
			実施	実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	「交通安全教育指導員講習会の受講」 交通公園の新規採用スタッフを対象に、交通安全協会自転車安全教育指導委員会主催の「自転車安全教育指導員講習会」を受講	新人スタッフには必ず講習会に参加させ、能力向上を図る	
			未実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	「スカイサイクル利用者救出訓練(年1回)」 メーカー職員を講師に、交通公園スタッフを対象としたスカイサイクル利用者救出訓練を実施	今後も継続して実施	
			実施	実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	必要に応じ実施	「植物管理実技講習会(計画以外)」 日本ガーデニングデザイン専門学校(現)の先生により、作業スタッフの実技指導等を実施し管理技術力の向上を図っている。	必要に応じて専門学校の先生の助言を受け、実践的指導によるスタッフの技術力アップを図っていく	
	9 公園の安全管理										
園内施設全般の安全管理	日常巡視パトロールを毎日実施		実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	毎日、朝礼前にゴミ拾いを兼ねて園内巡視を実施し、危険物の発見除去に努めている。		
	施設点検パトロールを月1回実施		未実施	必要に応じ実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	毎日の園内パトロール及び臨時の緊急点検を実施したほか、年1回、防災の日に本部職員と事務所職員合同で園内全体の総点検パトロールを実施		
	重点箇所点検を随時実施		実施	必要に応じ実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	異常気象の前後、排水施設を中心に点検清掃を実施		
	遊具安全点検をスタッフにより週1回実施		実施	必要に応じ実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	<ul style="list-style-type: none"> 毎日、巡視により遊具の目視点検と危険物の除去を実施 他県での事故を踏まえ、必要に応じ臨時点検を実施 (Ex 東京ドームでの転落事故を踏まえ、スカイサイクルを臨時点検) 遊具ごとのチェックリストに基づき毎月末に管理主任が点検を実施。点検結果と修理結果は履歴として管理 	本公園は塩害等による施設の傷みの進行が早い為、施設の日常点検や定期及び法定点検を確実に実施し、履歴蓄積を図る。	
	遊具定期点検を専門業者により年1回実施		実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	遊具定期点検を年1回、遊具メーカー業者に委託実施	巡視や点検等で必要な措置が生じた場合は、県土木と協議し役割分担のもとに公園施設の機能維持に努めていく。	
各施設法定点検を施設毎に実施(直営または業者)		実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	県の管理基準書に基づき施設点検を直営又は専門業者により実施。	30万円以上の補修修繕は県で行うシステムであるが、管理運営上、県発注の修繕履歴も指定管理者に資料提供頂きたい。	
維持管理マニュアルを整理		一部実施	一部実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	作業スタッフの管理手引きとなる現場用管理マニュアルを整備するにあたり、現在の管理状況、管理対象量など現状把握を行っている		

補足資料

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考	
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25				
園内施設全般の安全管理	点検と連動した速やかな施設修繕の実施		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・日常巡視や施設点検の結果、不具合箇所を発見又は発生した場合は、速やかに修繕を実施。 ・経費が高む修繕については、県土木事務所とも相談し対処した。 			
	修繕結果の履歴蓄積		一部 実施	一部 実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	今年度に公園事務所にて委託発注した修繕業務の履歴を作成。			修繕委託 実績一覧
	施設賠償責任保険への加入		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	協会本部において一括し施設賠償責任保険に加入済	次年度以降も毎年加入し、万一の事故に備える。		
利用者及び作業スタッフの 安全確保	作業スタッフの労働安全衛生等の関係法令遵守、OJTによる安全意識の向上		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・KYT講習会に参加した職員を講師に管理作業スタッフを対象とした勉強会を実施。 			
	作業スタッフの安全管理として、高所作業等は委託化		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・本公園の作業スタッフは高齢者が多いため、高木剪定など高所作業の業務は委託 			
	委託業者への安全管理指導、監督の徹底		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・協会発注の委託業者、県土木発注の施工業者、自販機飲料メーカー車両等を問わず、園内通行車両は事務所に立ち寄り、注意事項を遵守の上、園内許可証を1台ごとに発行し、利用者の安全を確保している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機械を使用した維持管理作業の際は、看板、コーン等を設置し実施するとともに、週末祭日での機械作業は控え、利用者の安全確保を図る ・また、作業スタッフに対しては、朝礼時での注意喚起、KYTの考え方に沿ったスタッフの勉強会開催、危険度の高い作業の委託化などを通してスタッフの安全を確保する。 		
	施設の正しい利用方法の情報提供		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・有料施設の利用申し込み方法、注意事項を明記した案内を管理事務所に設置。 			
	多客時は機械を利用した草刈り作業を抑制		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・週末や祝日の屋外での機械作業は思わぬ事故を招く恐れがあるため、緊急時以外は行わないこととしている ・園内の低木植込み地や松林の林床に点在する小石を3月に職員総出で除去し、4月以降の草刈り作業時の安全確保、来園者への事故の未然防止に努めた 			
ボランティア活動における 安全確保	ボランティア活動の行動内容の把握及び連絡体制の明確化		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜花の会など園内で活動しているボランティア団体、ボランティアの連絡体制、活動内容を把握するとともに、作業調整を行っている。 ・ボランティア希望で来所された方については連絡リストをつくり、イベント時で声をかけ協力頂いている 			
	ボランティアを対象とした安全確保の研修		実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・本部主催の研修会(ボランティアとの関わり)に参加 	<ul style="list-style-type: none"> ・協会本部において策定中のボランティア活動要綱に基づきボランティア活動を支援していく 		
	ボランティア活動における安全確保として、ボランティア保険加入の推進		未実施	未実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	未実施			
防犯対策	死角となる場所を極力つくらないようにする。景観面に配慮し対策を行う。		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・芝生広場外周植栽(キョウチクトウ)の密植箇所の枝下ろしを行い見通しを確保 ・照明灯の光源を遮る樹木の剪定を実施 ・老朽化した竹柵の更新にあたり、防犯面やゴミ投棄など課題のある一部区域については竹柵更新はせず、撤去して景観向上と併せ防犯向上を図った ・車両荒らしの抑止力として防犯カメラの設置を県に要望していたが、3月に駐車場に設置された。 			
	広場、建物周囲等を常に清潔に保ち、青少年のたまり場をつくらないようにする		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・汚れた場所はたまり場となりやすいため、日々、園内のごみ拾いを行い、公園の清潔さを維持。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯の点で課題となる場所が生じた場合は速やかに対策を講じる。 		
	地域の防犯会議への出席、警察署、消防署等との連絡を密にし、地域と連携した防犯体制		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・本公園は藤沢警察署地域防犯連絡所となっており、園長と副園長が藤沢警察署から地域防犯連絡員に委嘱されている。 ・毎年、連絡協議会が藤沢警察により開催され、出席。 ・すこやか広場トイレ付近の見通しが悪く、防犯上の課題があることから、自治会、学校、市民センター等と協議し、樹木の整理、花壇アーチの撤去等の防犯対策を講じ、子供たちの安全確保を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間については、必要に応じて不定期な巡回を行うとともに、警察とも連携し防犯に努める。 ・県の設置した監視カメラは架空配線方式であり、景観面で課題があるため、今後、地下埋設方式に改善願いたい 		
	《夜間・年末年始の体制》 <ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間外の防犯対策は、警備員により実施。公園管理事務所を警備員の詰め所とする。 ・交通展示館は機械警備による警備体制とする。 ・園内巡回警備は、警備員2名により巡回ルートに基づき、定期または不定期に実施。 ・機械警備の交通展示館は巡回中に異常の有無を確認 ・緊急時の連絡体制の徹底 ・年末年始は警備員2名による昼夜定期的巡回を実施 		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・勤務時間外の夜間は、毎日、警備員2名を配置。管理事務所を夜間の警備員詰所とし、巡回ルートに基づき定期又は不定期に実施。 ・交通展示館は機械警備による警備体制とし、警備員の巡回中に異常の有無を確認している。 ・年末年始期間は、警備員2名による体制とし、昼夜、定期的に園内パトロールを実施 ・異常があった場合は緊急連絡網により職員に連絡する体制を敷いている 			

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
10 利用者への対応										補足資料
接客対応及びその研修等	公園及び周辺情報の取得		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	市の長久保公園や八部公園、南部下水処理場スポーツ施設など地域の公園情報や花火大会等の地域行事、学校行事情報を収集し、問い合わせ等に対応している	・今後とも継続して職員研修や自己点検評価、外部評価員によるチェック等を通じて、更なるスキルアップを図っていく。	
	特別指導員による接客研修と接客対応評価と指導		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	協会が委嘱している接客担当の特別指導員による接客研修を実施。(新採用及び各園長対象)		
苦情処理の対応及びその研修等	苦情・要望の記録と土木事務所への報告		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・苦情要望を受けた際は、土木事務所とも連絡を密にし回答を行っている。 ・事務所で受けた要望苦情は、年度毎、月毎にファイルメーカーソフトにより履歴管理		
	公園協会全体で、各公園の事例を共有するシステムの構築		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・ファイルメーカーソフトを用いた「苦情要望のデータベースシステム」により、本部で一元管理。		
	苦情対応のロールプレイング研修の実施や他公園職員との合同勉強会の開催		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・藤沢土木管内の協会管理公園(境川遊水地、茅ヶ崎里山、辻堂海浜公園)の各公園の抱える課題、管理運営の工夫等について意見交換等を実施		
利用者への利用指導等	パンフやウェブサイトによる親切丁寧な有料施設等の受付案内		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・パンフのレイアウト、内容等を見直し、更新。(公園全体、プール、交通公園の3種類) ・プール、交通展示館等の有料施設の利用案内をウェブサイトにて情報提供。 ・イベント中止や異常気象時のプール臨時休業の場合は、ウェブサイトや駐車場入口で案内	今後も取り組みを継続する	
	季節の情報等の広報PR		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・公園協会発行の「かながわパークナビ」を上期、下期の2回発行し、各公園の花やイベント等の情報を提供		
	関係法令等の内部研修や他公園との情報交換、勉強会等による事例と情報共有化		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・本部主催のKYT(危険予知トレーニング)研修を実施。研修結果を受け作業スタッフを対象に事務所で勉強会を行い、スタッフの管理能力の向上に努めた。		
利用者ニーズの把握と反映	日々のコミュニケーションや電話、ご意見箱、メール、アンケート等による意見の把握と反映改善		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・常設アンケートを設置 ・公園ウェブサイトでのメール受付、日々の来園者とのコミュニケーションやアンケート等によりニーズを把握 ・今年度はプール開催期間中、プール来園者にアンケート調査を実施	・日々の来園者とのコミュニケーションやアンケート、満足度調査等により今後もニーズを把握し必要な事項については改善を図っていく。	
	外部評価による評価と改善		実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・PDCAサイクルに考え方に沿って、本部委嘱の外部評価員が毎月の事務所自己評価をヒアリングし評価。事務所は外部評価結果を受け改善が必要な事項の取り組みを強化を行い管理の質の向上を図っている。		

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
11 利用促進方策										補足資料
	既存イベントの継続実施	季節ごとに開催する公園まつりや年間通しての様々なイベントを継続・充実して実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> 四季ごとの公園まつりは開催期間を増やすとともに、各月ごとに各種体験プログラムを実施。 ※春の公園祭り 2日間開催(約23,000人) ※「辻の盆」2日間開催(約30,000人) ※秋の公園祭り 2日間開催(約17,000人) ※イルミネーション&ライトアップ 22日間開催(約28,000人) ・今回初めて予定していた水仙まつりは、3月11日に発生した東日本大震災のため、開催を自粛中止とした 	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災後、深刻な電力不足に陥り長期化することから、計画停電や節電要請がなされることから、イベント開催の是非についてはその実施状況を見て判断。 	様式11参照
	ジャンボプールにおける新たな取り組み	《プレオープンイベント》 ・ジャンボプールオープンの広報を兼ねたプレイベントの開催。	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	地域住民へのサービスと翌週から始まるプールの広報及び救助訓練デモを兼ねたプレオープンイベントを開催。昨年は2千人として実施したが、今年度は先着3000人を無料招待し、多くの皆さんに楽しんで頂いた。		
		《ユニバーサルカヌーイベント》 ・子ども、高齢者、障がいのある者等、誰もが参加できるユニバーサルカヌー体験会	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、春季と秋季の2回、毎週日曜日にサザン池で開催しているが、今秋は、プール閉鎖後の流れるプールと波の出るプールを使用し開催。障害児を持つ家族も参加 	プールでの定期体験会は水質、水温の問題があり、23年度についてはサザン池での体験会を基本に実施し、プールでの体験会はイベント時のみ開催する方向で検討	
		《利用料金の見直し》	実施	実施	必要に 応じて 実施 予定	必要に 応じて 実施 予定	必要に 応じて 実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き料金改訂を実施(昨年度は大人料金のみ改訂) ・大人料金の割引(午後3時30分以降の入場者800円→500円) ・中学生料金の新設(500円) ・回数券の販売(大人、中学生、子供用) 	料金改訂後の利用ニーズを把握し、必要であれば改訂	
	芝生広場を活用した新たな取り組み	《凧作りと凧揚げ大会》 ・正月の風物詩である凧揚げを「湘南凧の会」の協力を得て実施。	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・「湘南凧の会」の協力を得て、今年度は1月10日に凧づくり教室を開催。親子で凧を作り、完成した凧を芝生広場において凧揚げを実施 	引き続き、凧の会の協力を得て実施する。	
		《「湘南音楽まつり」の開催》 ・芝生広場に舞台を設置し、地域団体やグループが自由に発表できる場の提供	実施	一部 実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年持ち込み企画の「湘南ジャズフェスティバル」は公園の春まつりのプログラムに取り込みステージで実施。 ・FM横浜主催の自然教室イベント(生放送)会場として、また、辻波市イベントにおいて地域の音楽活動グループの発表の場として活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・設置されたステージを使い、地域団体やグループの発表できる場の提供を行う。なお、使用しない通常時は、テーブル、ベンチを設置し休憩施設として有効活用を図る。 	
	公園を活用した新たな取り組み	《湘南ツーリングの開催》 ・公園を基地として、湘南モデルの自転車による、海岸沿いの自転車道を活用するツーリングの開催。	未実施	実施 に向け 検討	他の手 法に切 り替え	他の手 法に切 り替え	他の手 法に切 り前	<ul style="list-style-type: none"> ・地元藤沢市が推進している官学民協働による多数のサイクルステーションを市内に配置した「自転車による短距離移動型交通システム」構想の社会実験が始まり、本公園も実験ステーションの1つとして協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・応募時の提案実現に向け、自転車貸出場所、貸出対象者、自転車の種類、運営方法等を検討していたが、提案と重複することから、今後、このシステムに協力することに切り替え、社会実験に引き続き協力していく。 	
		今年度新規の持ち込みイベント ・辻堂地区の商店街のメンバーを中心とした実行委員会主催の「辻波市」イベント企画の実施に向け、指導助言を行い開催。 ・FM横浜主催の「自然教室」イベント(公開生放送)開催に協力	実施	未定	未定	未定	未定	<ul style="list-style-type: none"> ・交通公園の施設を活用し、春休みに藤沢警察署及び神奈川県警交通安全教育隊の協力を得て3世代を対象としたファミリー交通安全教室を開催する予定であったが、大地震発生のため中止 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体等による公園を活用した持ち込みイベント企画については、企画内容を検討し協力できるものは積極的に支援していく 	
	交通公園を活用した新たな取り組み	《初心者自転車教室》 ・子どもを対象とした初心者自転車教室及び高齢者を対象とした安全教室の開催	実施	中止	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・湘南工科大学の協力を得て、ペットボトルロケット作り教室、果物電池で遊ぼう教室を開催 ・プロペラ自動車を作ろう体験会は、大地震発生後の計画停電のため中止 	今後も警察と連携した交通安全教室を開催していく	
		《交通展示館子ども塾》 ・大学や交通知識を有する専門家の協力を得て、展示物及びソフトを活用した学習塾の開催。	実施	実施 一部中 止	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・湘南工科大学の協力を得て、ペットボトルロケット作り教室、果物電池で遊ぼう教室を開催 ・プロペラ自動車を作ろう体験会は、大地震発生後の計画停電のため中止 	交通展示館及び交通公園を活用し、外部団体、専門家の協力を得て、交通に関わるテーマの各種教室を企画していく	
	利用促進のための広報活動	《公園独自》 ・公園HP、公園協会HPとの連携で発信 ・園内掲示板・インフォメーションボックス等の活用。 ・パンフレット・チラシでのイベント情報や各種教室等のお知らせ ・駐車場の空車情報をHPとの連動で携帯サイトで発信 ・公園ニュースを1～2回/月発行し、イベント実績や花情報を提供	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・公園ウェブサイトのレイアウトや写真等を見直し更新 ・公園HPと本部HPと連携して公園紹介やイベント情報を発信 ・指定管理者連絡協議会のウェブサイトが今年度立ち上がり、公園情報を提供 ・園内ではインフォメーションボックスや仮設看板を設置し、ポスターやチラシを掲示し来園者にイベント情報や各種教室等を周知 ・イベント等の結果や花情報は、公園ニュースを1～2回/月作成(別紙資料参照)し、園内掲示 ・駐車場の空車情報を携帯サイトで発信 		公園ニュース参照
		《公共施設、各種団体の活用》 ・公民館・体育館等の公共施設、最寄駅に依頼しポスターを掲示 ・辻堂及び明治地区の市民センターの協力により、自治会・町内会を通じ公園まつり等のチラシを回覧し告知。また、藤沢市広報への記載、公民館・体育館等の公共施設、JR辻堂駅の協力を得てイベントポスターを掲示しイベント情報を発信。	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年に引き続き、四季毎の大型イベントの開催にあたっては、地元辻堂地区を始め、藤沢市南部地域の市民センターの協力により、自治会・町内会を通じて公園まつり等のチラシを回覧し告知。また、藤沢市広報への記載、公民館・体育館等の公共施設、JR辻堂駅の協力を得てイベントポスターを掲示しイベント情報を発信。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の知名度アップやイベント広報については、公園ウェブはもとより、地域の公共施設、駅等の協力を得るとともに、各種メディアを活用し、情報発信を行う。 	

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を 簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
		《メディアの活用》 ・新聞、地域情報誌 レジャー情報誌、地元ケーブルTVやFMラジオ等の活用	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・公園まつり等のイベント周知にあたっては、新聞、地域情報誌等にイベント情報を提供しているが、今年度新たに幾つかの情報誌にも記載して貰うことができた。また、地元情報誌「辻堂劇場新聞」(隔月発行)のコラム欄に12月から毎回、公園情報を提供できることとなった。 ・FM横浜主催の持ち込みイベント周知の際、FMラジオで公園情報も併せてリスナーに発信して貰い、公園の認知度を高めた。さらにイルミネーションライトアップにおいてもFM横浜でイベント情報を発信。		広報実績表 参照
12 自主事業の運営										補足資料
	駐車場管理運営	年間有料として運営。営業時間及び夏季以外の料金の上 限もH20年度と同じに設定	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・昨年と同じ料金体系・利用時間で年間無休で運営 ・東及び西駐車場料金徴収所の屋根フレームが老朽化しているため、更新	<ul style="list-style-type: none"> ・H23年度以降も今年度事業内容を基本的に継続する。 ・駐車場料金所や飲食施設設備で老朽化した施設、看板類は順次更新を行う予定 ・なお、若い世代の親子連れも増えるなど利用者層の変化も見受けられるため、県と協議しつつ、飲食サービスの場所やメニュー等を再検討しサービス向上を必要に応じて行う。 	
	売店運営	軽飲食の提供を行う。 スマイルカフェ波波、西駐車場売店	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・来園者への飲食サービスのため、2箇所で軽飲食及び飲み物を販売 ・プール期間中は、プールサイドに臨時売店を設置		
	自動販売機の設置	清涼飲料等の提供 (プール管理棟、交通公園等園内)	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	実施 予定	常設の飲料自販機については、本部執行によりプロポーザル方式により自販機メーカーを選考。 選考の結果、キリンビバレッジからコココーラとペプシコーラの2社に変更 ・今回、自販機の不足しているすこやか広場と西駐車場トイレ隣の2か所に新たに自販機設置 ・プール期間中はプールサイド内に入場者サービスのため臨時に自販機を設置 ・引き続き、世界の子どもたちへのワクチン提供活動に貢献するため、新たなメーカーにも協力を依頼し、ペットボトルキャップ回収ボックスを設置		
	ロッカー・シャワー	・管理棟ロッカーは通年有料で運営。 ・プールロッカー・シャワーは開業期間のみ運営	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・プール期間中、更衣ロッカーと温水シャワーを有料で実施 ・サーファーや来園者の利便に供するため、通年を通して管理事務所ロビーにコインロッカーを設置(有料) ・サーファーなど海の利用者を対象とした温水シャワー室を駐車場トイレ際に設置 工事中(県施工 4月末完成予定)		
13 地域や関係機関との連携										補足資料
県民及び住民参加、ボランティア団体による協働の取組み	《スポーツ・健康・福祉での協働》 ・藤沢市社会福祉協議会、湘南FARC、湘南工科大学付属高校、(財)体カづくり指導協会、藤沢市カヌー協会等との協働	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・昨年に引き続き、湘南工科大学等と協働してユニバーサルカヌー体験会を春季秋季に開催。秋季は、プール閉場後に、流水プールと造波プールを使用したカヌー体験会を実施。 ・地元工科大付属高校陸上部とジョギングクラブの「湘南ファルク」の運営協力を得て子供駅伝大会を開催	公園イベントの企画実施にあたっては、今後とも市民参加型のイベントとなるよう留意するとともに、維持管理についてはボランティア団体等の協力を得て取り組む。		
	《海浜環境の保全と花づくりでの協働》 ・湘南みちくさクラブ、海浜花の会等	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・「海浜花の会」による花の庭の管理を実施 ・「湘南みちくさクラブ」による海浜植物の育成を実施		・植物管理については、学校、組合と協働し、役割分担して実施する。	
	《公園まつりなどイベントでの協働》 ・藤沢商工会議所、湘南工科大学、辻堂地区自治会長・町内会長連絡協議会、民謡同好会、湘南風の会、地元中学校、JAさがみ、江ノ電ファンクラブ、藤沢市公民館、レディオ湘南等	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・公園イベントは、地域連携に配慮した企画立案に努め、湘南工科大学及び付属高校、中学校、幼稚園などの教育機関等や地域活動団体等の協力を得て実施している。			
地域への貢献	地域の活性化・コミュニティの形成 (公園運営協議会の設置等も含む)	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	公園運営協議会は今年度は2回開催し、事業計画や実績報告のほか管理に関する課題等の意見交換を実施。 ・地域と連携した各種イベントを通して、地域活性化(地元商店会等の模擬店参加)やコミュニケーションの形成に貢献 ・「辻田市」など地元団体や活動グループの持ち込みイベントを支援	地域貢献は公園の使命であり、今後もイベント等の開催等を通じて、公園が地域活性化・コミュニティの形成に貢献できるよう努めていく		
	身障者の自立支援と活動のサポート	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・地域作業所(木曜クラブ)の障害者の自立支援を兼ね、ゴミ清掃を委託 ・ユニバーサルカヌー体験会に参加した「サザンクラブ(障害者家族がメンバー)」にテント、テーブル、椅子、飲料水を提供。公園をフィールドとした家族同士のコミュニケーションの輪が広がってきている ・公園祭りにおいて、地域の福祉団体にバザー出店してもらい、社会参加活動を支援している	・これからも障害者の方々が公園を利用し活動できる機会づくりに努める。		
	生きがいの機会や場の提供	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	・神奈川県シルバー人材センターの開催する「緑の管理講習会」の実習場所として公園を提供。樹木剪定、花壇づくり等の植物管理実習を実施。 ・藤沢ウォーキング協会の「歩け歩けシーサードコース」のチェックポイントの場所を提供	・高齢者の雇用や緊急雇用対策に協力していくため、日本デザイン専門		

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：辻堂海浜公園

事業計画書の内容			実施計画					平成22年度の実施状況	今後の取り組み予定	備考
区分	提案項目	提案の具体化方策 (事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入)	H21	H22	H23	H24	H25			
		学校教育への協力	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・県の緊急人材育成事業に協力するため、実施機関の1つである日本ガーデンデザイン専門学校(藤沢市内)と連携し樹木を用いたの松の剪定、低木刈り込み等の実技講習場所を提供。公園管理にとっても管理水準の向上に繋がっている ・地元高浜中学2年生の職場体験カリキュラム実習場所の1つとして公園で3名受け入れ管理運営を体験	学校やシルバー人材センターに訓練、実習の場を提供するとともに、役割分担のもとに植物管理を協働して行い、公園景観の向上を図る	
		子どもの学びの場や運動の場の提供	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・地域のご老人を対象にすこやか広場の健康遊具を使用した「運動教室」をインストラクターの指導の下、毎月1回開催	地域のご老人の健康管理に寄与するため、今後も継続する	
関係機関との連携		《教育機関等との連携》 ・幼稚園、小中高等学校、大学等	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・湘南工科大学と協働したユニバーサルカヌー体験会、「辻の盆」での花火打ち上げ、警備等の協力 ・日本造園専門学校と協働した植物管理の実施 ・水仙ガーデン拡大箇所及び交通公園新規花壇拡大箇所の球根植付を地元幼稚園や日本造園専門学校生徒と一緒に植付を実施 ・高浜中学2年生の職場体験カリキュラム実習場所の1つとして3名公園で受入れ	今後も、管理運営に協力いただいている公的機関、教育機関等との信頼関係を大切にするとともに、維持管理においては、新たに造園専門学校と協働連携した植物管理に取り組む。	
		《福祉団体、協議会との連携》 ○福祉関係機関等	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・公園まつりイベントにおいて福祉団体の模擬店を出店してもらっている。 ・藤沢市社会福祉協議会と連携し、年寄り疑似体験コーナーをイベント時に設け、市民に体験頂いている		
		《自治体との連携》 ・県、市、市民センター等との連携	実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定	・イベントの広報にあたっては、市民センターの協力を得て各町内会にチラシ回覧により市民に周知。 ・藤沢市において、官学民協働による多数のサイクルステーションを市内に配置した「自転車による短距離移動型交通システム」の社会実験が始まり、この実験に協力するため、公園内にサイクルステーション設置場所を提供。		
		《商工会議所・観光協会との連携》 ・地域活性化に繋がるイベント等について連携協働	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・商工会議所も実行委員会に加わってもらい、機材の相互貸出などハードソフト面で連携協働し、夏の公園まつり「辻の盆」を開催。		
		《周辺公園との連携》	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・協会管理の県立都市公園において、維持管理やイベント時の機材及び各公園のもつ資源の相互活用を図っている。		
		《公的団体との広域的連携》 ・首都圏公園緑地9団体連絡協議会等	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・首都圏の都州市の公園協会や国の公園管理財団で構成する協議会において、スタンプラリーなどの合同企画を立案し実施 ・また、同協議会で「公園の小さな旅」を発行し、協議会メンバーの公園の利用促進を図っている。 ・公園イベント時にかながわ海岸美化財団のブースを設け、事業の普及啓発活動に協力。		引き続き、首都圏公園緑地連絡協議会での合同企画事業を展開する。
14 平成22年度事業計画以外の取り組み実績										補足資料
	利用者の安全確保	カラス等の被害防止対策	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・カラス、鳶による来園者への被害(食物の横取り、産卵期での来園者威嚇攻撃)対策として、昨年度に引き続き ○園内ゴミの徹底、餌付け者への注意喚起 ○地元の協力者とともにカラスの巣の調査を実施し、産卵前の冬季に古巣及び巣作りの可能性の高い密梢の除去を実施。 ○フェンスや休憩施設など止まりやすい場所へのテグス、鏡を設置	一過性で終わることなく、引き続き、カラス対策を行い、カラスによる被害の軽減を図る	
	地域連携	クマゼミの生息調査の協力		実施	実施予定	実施予定	実施予定	藤沢がクマゼミの最前線に位置するかどうかこれまで不確定であったが、8月に公園でクマゼミの抜け殻が大量に発見され、生息が明らかとなったことから、藤沢市クマゼミ調査研究会がその生息状況や地温測定等を詳細に調査することとなり、維持管理面に配慮するなど調査に協力	次年度も、蟬の生態に併せ、樹木剪定や草刈り時期の調整を団体と調整し実施するなど生態調査に協力していく	
	公園の利用促進	プールの利用促進		実施	未定	未定	未定	・ヤシ(レンタル)30本をプールサイドに配置し、南国風のイメージづくりを行った。 ・プールの一角とプールサイドでウォーターバルーン(8月23日～)、ドクターフィッシュ体験会(8月2日～)を毎日開催。また、地域のフラダンスグループの発表の場の提供とハワイアンフードをテーマとした模擬店で構成するアロハイベントをプールの利用の少なくなる8月下旬に開催しプール利用者増を図った。	プールの認知度向上と利用者満足度を高めるため、プール期間中のイベントや体験プログラムを企画実施する予定だが、23年度については電力不足対策の実施状況を踏まえ、判断する。	

※本表と併せて、各項目の実施状況のわかる具体的な資料(写真・作業一覧・新聞切抜きなど)を添付して提出して下さい。

平成22年度 指定管理者管理運営実施状況表

公園名：湘南汐見台公園

区分	事業計画書の内容		実施計画					平成22年度の実施状況（12月末現在）	今後の取り組み予定	備考
	提案項目	提案の具体化方策 （事業計画に記載されている内容を簡潔にまとめて記入）	H21	H22	H23	H24	H25			
1 施設の設置目的を踏まえた総合的な管理運営方針										
										補足資料
	快適な公園、地域に根ざした公園づくり	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 安心して、安全に遊べる広場づくり ○ 安心して、安全に利用できる遊戯施設の維持管理 ○ 安心して、気持ちよく利用できるトイレの維持管理 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	海浜に近く、強風後は飛砂が園路やトイレに堆砂するため、日々のパトロールにおいて堆砂状況を確認し支障箇所の除去に努めた。 ・老朽化したトイレのリニューアルが完了し4月からオープンした。	・公園隣接地に小学校が建設中であり、開校に伴いますます地域の子どもたちの遊び場としての役割も増すことから、安心して、安全に遊べる公園づくりを目指す。	
		<ul style="list-style-type: none"> ◎ 安全に、快適に運動できる環境づくり ○ 少年野球場、運動広場の適切な維持管理 ○ 快適な運動環境をサポートする芝生とマツ林など緑地の適正な維持管理 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・県に要望した結果、運動広場に散水栓が設置され散水が可能となった。 ・利用者の要望に応え、22年度から運動広場のグランド散水、手入れ用の用具入れを現地に常設し希望者に貸し出すサービスを実施。 ・少年野球場については、より安全な利用ができるようグランド整備や防球ネット補修を実施 ・県により、少年野球場の老朽化した1塁側外周フェンスの更新を実施		
		<ul style="list-style-type: none"> ◎ 憩いと彩り、親しみのある公園づくり ○ 地域連携による「みんなの花壇」整備と花の魅力ある公園づくり ○ 家族連れや子ども達、地元の方々の散策場所として 気楽に利用できる公園づくり 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・トイレ工事に併せて設置された花壇に地元幼稚園と一緒にサルビア、チューリップなど草花植付を実施。 ・傷みの激しい樹木の整理を実施	・開校する小学校にも働きかけ花による魅力ある公園づくりに取り組む。	
	利用者の平等な利用の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用受付案内、苦情、意見、要望等に対する親切丁寧な対応 ○ 職員研修による意識向上等 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・運動施設等の窓口対応や電話対応については接遇研修等により意識改革に取り組んだ。	・継続して辻堂海浜公園スタッフのスキルアップに努め有料施設利用受付案内、苦情、意見、要望等に対する親切丁寧な対応に努めていく	
	利用者や地域住民等に配慮した管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 県民や地域住民等の意見を反映した管理運営 ○ 利用者の声や利用ニーズ、改善要望を把握するため、定期的なアンケートや運動施設利用者へのアンケートの実施 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・日々の管理での来園者とのコミュニケーションや施設申込み、抽選時での利用者の声等により、ニーズを把握するとともに、毎朝の朝礼や職員研修を通して公園管理意識の向上に努めた。	日々の点検時等で利用者の声を聞き、来園者が安全で快適に楽しめる管理運営に努めていく	
		<ul style="list-style-type: none"> ◎ 利用者や地域に信頼される管理運営 ○ トイレなどの清掃の徹底や遊具の確実な点検など安心安全、快適に利用できる環境を提供し、利用者や地域に信頼される管理運営 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・運動広場での野球ボールの飛び出しによる隣接住宅への被害苦情があり、注意看板の設置やパトロール時に行方者に注意指導するとともに、外周フェンスの嵩上げを県に要望。昨年度に続き今年度も嵩上げ工事が実施された。 ・また、遊具を始め、施設工作物の点検補修に重点を置き、安全な公園環境の提供に努めた。 ・飲用水栓の水道水に濁りが生じ、企業庁水道局に調査依頼と改善を要望し、給水ルートの見直しが図られた		
		<ul style="list-style-type: none"> ◎ 地域と連携した防災対策 ○ 広域避難場所に指定されていないが、利用者の安全確保と適切な避難誘導ができるよう準備 ○ 災害発生後の速やかに復旧処置と安全確認後に早期の利用再開に努める。 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・東日本大震災による大津波警報が発令された際は、辻堂海浜公園と同様に公園からの避難措置を講じ、地域の利用者の安全確保に努めた。	・地域の利用者の安全確保と適切な避難誘導ができるよう、今回の経験を活かし地震時の対応を行う。また、台風等による被害を被った場合は、県と協働して速やかに被害箇所の応急復旧処置と早期の利用再開に努める。	
	環境に配慮した管理運営	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県の環境方針を踏まえ、省エネルギー対策として照明などの節電及び節水。ゴミの持ち帰り運動等を推進。 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・トイレの改修工事に伴いトイレ照明をセンサー方式とし、節電が図られた。	今後も環境配慮の視点で、必要な改善を図っていく。	
3 本公園における特性と課題を踏まえた維持管理の考え方										
										補足資料
	公園の特性と課題を踏まえた維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本公園は、塩害や強風の影響を受けやすいので、施設の事故防止、長寿命化を図るため、日常点検を強化し、腐食や破損箇所の早期発見と早期修繕に努める。 ・ 気持ちよく、快適に公園を利用していただくため、運動施設の予約状況や天候に応じた臨時巡回を実施して、園内やトイレの臨機応変な清掃を行う。 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・ 毎日、辻堂海浜公園スタッフによる日常点検において施設破損など不具合箇所の早期発見に努め、事故防止に努めている。 ・ 強風の吹く場所であるため、防球ネットのあげおろしに十分注意を払って管理している	・ 塩害や強風の影響を受けやすいため、今後も日常巡視を行い、腐食や破損箇所の早期発見と早期修繕に努め施設の事故防止、長寿命化に努める。	
			実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・ 毎朝、辻堂海浜公園スタッフが園内施設の状況確認を行うとともに、有料施設の状態を確認し貸出の可否を判断している ・ 運動広場に新たにグランド整備用具入れを設置し、施設利用者にも使用後の手入れをお願いしている		
5 執行体制の内容										
										補足資料
	本部と現地の役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本部に統括管理部門を、現地の管理は辻堂海浜公園管理事務所により管理を行う。方針決定や総務、会計及び業務執行並びに県や関係機関等との重要事項は、現地と本部が連携して行う 	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定			

現地の職員配置	2公園の総括責任者の園長のもと、パートナーのオーチャースタッフを含むスタッフが一体となって業務遂行	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	辻堂海浜公園参照	辻堂海浜公園参照			
	業務の一部委託	事業計画書の「委託業務予定一覧表」に基づき、スタッフの安全面や効果性、効率性の観点から一部業務の外部委託を実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定			委託業務実績 監事	
6 緊急時の体制										補足資料	
事故発生等、緊急時の対応	人命を第一優先とした迅速な行動	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	園内で怪我人や病人を発見又は通報を受けた事例は無し	今後も、救急救命研修等を通じてスタッフの救急能力を高め、迅速な対応を図る			
	事件事故後等の履歴管理	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	ファイルメーカーソフトにより履歴管理を実施	引き続き、事件、事故、災害等が発生した場合は、その内容等を県に報告するとともに、履歴を年度ごとに管理していく			
	大雨、暴風等災害が予想される場合は、公園協会災害対策指針に基づいた警戒配備	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	今年度は、気象災害による被害は無し	今後も気象災害、大規模地震に備えたスタッフ体制、緊急連絡体制を維持し、適切に対応していく			
	大雨、暴風等災害が発生した場合は、現場へ急行し、被害者救護、二時災害防止措置などの作業を実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定					
大地震が発生した場合は、公園協会災害対策指針に基づき関係各所の指示のもと、災害対策活動を実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・本公園の位置する地域において、震度5弱以上の大地震の発生は無かった。					
災害時に備えた日常対応	朝礼やミーティングを通じて日常より情報の共有と意識の統一	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	毎朝、管理事務所での朝礼やスタッフミーティングを通じて汐見台公園の情報を共有化し、全員の意識統一を図った	日常のスタッフ間の情報伝達を円滑に行い、災害時に備えた意識を統一を図っていく			
	管理事務所内へのAEDの常備	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・汐見台公園に事務所がないため、辻堂海浜公園にAEDを常備	引き続き、辻堂海浜公園に2台配置するとともに、定期的な点検や操作方法のスタッフ講習を行っていく			
	防災訓練、救急講習の年1回以上の実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・昨年、救急救命講習を受講出来なかった職員を対象に茅ヶ崎消防署の講師による上級講習会を受講し、緊急時の対応に備えている。	緊急時の迅速な対応が全員できることを目標に新規採用の職員や新規パートなど、講習の未受講者については、講習会に参加させ、取得させる。			
7 人材の育成計画										補足資料	
		実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	辻堂海浜公園参照	辻堂海浜公園参照			
9 公園の安全管理										補足資料	
園内施設全般の安全管理	日常巡視パトロールを毎日実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・毎日、朝礼前にゴミ拾いを兼ねて園内巡視を実施し、危険物の発見除去に努めている	辻堂海浜公園と同じく塩害等による施設の傷みの進行が早いことから、施設の日常点検や遊具等の定期点検を確実に実施し、履歴蓄積を図る。また、巡視や点検により必要な改善措置が生じた場合は、県土木と協議し役割分担のもとに施設の機能維持に努めている。			
	施設点検パトロールを月1回実施	実施	必要に応じ実施	実施予定	実施予定	実施予定	・毎日の園内パトロール及び臨時の緊急点検を実施したほか、今年も防災の日に本部職員と事務所職員合同で園内全体の総点検パトロールを実施				
	重点箇所点検を随時実施	実施	必要に応じ実施	実施予定	実施予定	実施予定	・異常気象の前後に排水施設、堆砂を中心に点検清掃を実施 ・台風前には野球場外野ネットを降ろし、設備保全に努めた				
	遊具安全点検をスタッフにより週1回実施	実施	必要に応じ実施	実施予定	実施予定	実施予定	・毎日、巡視により目視点検と危険物の除去を実施。 ・毎月末、遊具ごとのチェックリストにより管理主任が点検。また、定期点検を年1回、業者に委託実施。点検結果は履歴管理。				
	遊具定期点検を専門業者により年1回実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	実施予定					
	各施設法定点検を施設毎に実施(直営または業者)	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・県の管理基準書に基づく施設点検を直営又は専門業者により実施。				
	県立都市公園維持管理マニュアルを整理	未実施	一部実施	実施予定	実施予定	実施予定	・作業スタッフの管理手引きとなる現場用管理マニュアルを整備に向け、データ収集中				
	点検と連動した速やかな施設修繕の実施	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	・日常の巡視や施設点検結果により、不具合箇所を発見又は発生した場合は、速やかに修繕を実施した。(いたずらによるトイレの破損) ・経費が嵩む事案については、県土木とも相談し対処している。				
	修繕結果の履歴蓄積	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	今年度、協会委託発注した修繕業務の一覧表を作成 (別紙参照)				修繕委託実績
	施設賠償責任保険への加入	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	協会本部において一括し施設賠償責任保険に加入済		次年度以降も毎年加入し、事故に備える		
利用者及び作業スタッフの安全確保	作業スタッフの労働安全衛生等の関係法令遵守、OJTによる安全意識の向上	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定					
	作業スタッフの安全管理として、高所作業等は委託化	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定					
	委託業者への安全管理指導、監督の徹底	実施	実施	実施予定	実施予定	実施予定	辻堂海浜公園実績報告書の「利用者及び作業スタッフの安全確保」参照	辻堂海浜公園実績報告書の「利用者及び作業スタッフの安全確保」参照			

	施設の正しい利用方法の情報提供	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定				
	多客時は機械を利用した草刈り作業を抑制	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定				
ボランティア活動における安全確保	ボランティア活動の行動内容の把握及び連絡体制の明確化	未実施	未 実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	現在、園内でのボランティア活動、団体はなし	協会本部において、協会が管理する公園を対象としたパークサポーター制度の導入を予定		
	ボランティアを対象とした安全確保の研修	未実施	未 実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定				
	ボランティア活動における安全確保として、ボランティア保険加入の推進	未実施	未 実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定				
	死角となる場所を極力つくらないようにする。景観面に配慮し対策を行う。	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	特に樹木が密植し、防犯面で課題となる場所は無し	学校開校後、りようじょうきょうが変化する可能性もあるため、防犯の点で課題となる場所が生じた場合は速やかに対策を講じる。 夜間については、必要に応じて不定期な巡回を行うとともに、警察とも連携し防犯に努める。		
	広場、建物周囲等を常に清潔に保ち、青少年のたまり場をつくらないようにする	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	朝礼前に、出勤職員全員により園内のごみ拾いを行い、公園の清潔さを維持した。			
	地域の防犯会議への出席、警察署、消防署等との連絡を密にし、地域と連携した防犯体制	実施	一部 実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	4月1日にリニューアルオープンしたトイレが即、悪質ないたづらで破損し、茅ヶ崎警察署と連携を取って対応			
	年末年始の防犯体制は、警備員2名による昼夜定期的な巡回を実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	21年12月29日から22年1月3日までの年末年始期間は、辻堂海浜公園の警備員2名による24時間体制で、昼夜、定期的に園内パトロールを実施した。			
	《夜間の体制》 ・勤務時間外の防犯対策は警備員により実施。公園管理事務所を警備員の詰め所とする。 ・園内巡回警備は、警備員2名により巡回ルートに基づき、定期または不定期に実施。 ・緊急時の連絡体制の徹底	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	勤務時間外の夜間は、辻堂海浜公園管理事務所の夜間警備員が巡回ルートに基づき定期または不定期に実施。 異常があった場合は、緊急連絡網により事務所職員に連絡する体制をとっている			

10 利用者への対応 補足資料

苦情処理の対応	苦情・要望の記録と土木事務所への報告	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	辻堂海浜公園参照	辻堂海浜公園参照		
	公園協会全体で、各公園の事例を共有するシステムの構築	一部 実施	一部 実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定				
利用者ニーズの捉え方、反映の仕方	公園利用ルールの説明など親切丁寧な受付案内の実施	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	接客リーダー研修等によりスタッフの応対向上に努めた。	日々の来園者とのコミュニケーションや有料施設申込み時の応対等を通してニーズを把握し、必要な事項については改善を図っていく。		
	ミーティングや他公園との情報交換から公平公正な利用の情報共有化を図る	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	本部主催の利用促進担当者会議により、他公園との情報交換を行い管理に反映した。			
	外部評価による評価と改善	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	PDCAサイクルに考え方に沿って、本部委嘱の外部評価員が毎月の事務所自己評価をヒアリングし評価。事務所は外部評価結果を受け改善が必要な事項の取り組みを強化を行い管理の質の向上を図っている。			

11 利用促進方策 補足資料

利用促進の新たな提案	《みんなの花壇づくり》 ・遊戯広場に「みんなの花壇」を設置 ・周辺住民や小学校、老人施設と協働した花壇管理 ・花壇づくり活動や花の見頃情報等の広報は辻堂海浜公園で実施	未実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	新たに整備された花壇に幼稚園と協働して草花を植付。	21年度末に新たに整備された花壇を中心に地元幼稚園等の協力を得て花植えを継続 23年度は、南側に4月開校する小学校に働きかけ境界植栽帯を活用した花修景に取り組む		
	《健康増進の場づくり》 ・活動団体と連携し、親子連れやお年寄りを対象にしウォーキング教室などを開催	未実施	未 実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	今年度は未実施	お年寄りを対象とした健康教室を企画検討する		
	《魅力ある遊戯広場づくり》 ・遊具の管理や県と協議による老朽した遊具の更新など、安全・快適な遊具広場づくり	未実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	日常の遊具点検に努めるとともに、昨年度に県が実施した安全領域等の遊具調査結果を踏まえ、不具合のある遊具については県に改修を要望。	引き続き日常の遊具点検に努めるとともに、県の調査結果を踏まえ、不具合のある遊具については県に改修を要望する		

12 自主事業の運営 補足資料

自動販売機の設置	公園利用者の利便性を図るため、自動販売機を設置し、清涼飲料水を提供	実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	<ul style="list-style-type: none"> 自販機の更新にあたり、本部でプロポーザル方式によりメーカーを再選考。選考の結果、アサヒ飲料→ペプシコーラに変更した。設置台数は1台 メーカー変更後も引き続き世界の子どもたちへのワクチン提供活動に貢献するため、メーカーにも協力を依頼しペットボトルキャップ回収ボックスを設置 	引き続き設置		
----------	-----------------------------------	----	----	----------	----------	----------	--	--------	--	--

13 地域や関係機関との連携 補足資料

	《みんなの花壇づくりにおける協働》 ・周辺自治会や住民、小学校、老人施設の入居者との協働による花壇づくりの推進	未実施	実施	実施 予定	実施 予定	実施 予定	隣接幼稚園と協働して花壇に草花を植付	引き続き幼稚園と花の植え付けを実施するとともに、平成23年4月に公園南側に隣接して開校する新規小学校にも協力を要請する予定		
--	--	-----	----	----------	----------	----------	--------------------	---	--	--

県民及び住民参加、ボランティア団体等による協働の取組み	《安心して安全に利用できる公園づくりのための連携》 ・周辺自治会や住民との連携によるパトロールの実施の検討	未実施	未実施	実施予定	実施予定	実施予定	今年度は未実施		
	《地域参加によるスポーツ教室の開催》 ・県スポーツ・アスリートネットワークとの連携による野球やサッカー教室の開催	未実施	中止	実施予定	実施予定	実施予定	・3月末に、子供達の健康と親子の触れ合いを目的に、湘南ベルマーレの協力のもと、親子サッカー教室を開催する予定だったが、大地震発生のため自粛中止とした	・改めて、スポーツ団体や協力者の協力を得て、スポーツ教室を企画実施する予定	

※本表と併せて、各項目の実施状況のわかる具体的な資料（写真・作業一覧・新聞切抜きなど）を添付して提出して下さい。